



明和病院だより



2019年9月号

★ 今年度の外来診療日について ★

次の日程を通常診療日とします。

- ・9/23(月)【秋分の日】
- ・10/22(火)【天皇即位礼正殿の儀】
- ・1/4(土) (ただし年末の12/28(土)は休診)

(1) 医師から皆様へ〈血糖値のお話〉

血糖値って知っていますか？血液中に含まれるブドウ糖の濃度のことで mg/dl という単位です。大体 100 mg/dl ぐらいが目安ですので、一人の人間の血液の中にティースプーン 1 杯程度(4~5g)のブドウ糖を混ぜた位の濃さになっています。糖尿病とはこの血糖値が慢性的に上昇した状態を言います。一人の人間の血液の中にティースプーンもう一杯加わって 2 杯溶けていれば 200 mg/dl になり、これが続けば糖尿病と言えます。血糖値の正常値は朝食を食べる前の値は 70~109 mg/dl で、大雑把に 70~110 mg/dl の 7 と 11 をとってセブン、イレブンと覚えています。食事をとると、この値は 140 mg/dl 程度まで上昇しますが、それ以上は上昇しません。もっと高くなってくると糖尿病予備軍や糖尿病の可能性がでてきます。300 mg/dl 以上高い状態が続くと、のどが渇いてたくさん飲んだり、尿が沢山でたり、体重が減ってきたりすることがあります。1000 mg/dl 以上になってくると意識がなくなる糖尿病昏睡という危険も出てきます。これまでに 2000 mg/dl 位の人も少ないながら見つけていますが、そのような場合は、生命の危険も強くなります。治療する側は徹夜となることもあります。しかし血糖値と症状は必ずしも一致せず、1500 mg/dl 程度でも意識がはっきりした状態で外来受診の報告もあるようです。血糖の値のみで緊急性は判断し難いのですが、高血糖の際、食事がとれているかどうかは重要な要素です。もし 2 食ぐらい続けて食事がとれないなどの症状があれば、病院受診が必要です。



200 mg/dl 程度の血糖値では糖尿病の多くは無症状です。しかし血糖値が高いまま放置されていることで余病(慢性の合併症)をきたすという恐ろしい面があります。



口渇、多飲などの症状が出てきた場合にジュースなど液体からの糖分摂取には十分注意が必要です。口渇、多飲などの症状が出てきた場合、前述のように高血糖の症状かもしれません。その場合にはジュースやスポーツドリンクでの水分補給が高血糖を助長し、大変危険になることがあります。まだ暑い日が続くかと思いますが、脱水予防にこまめな水分補給(麦茶などで)をすることは大変重要ですが、液体の糖分(アイスも溶けたらジュース!)摂取には十分注意する必要があります。

糖尿病センター長 竹内 康雄

(2) 医療講座(公民館主催)のお知らせ

- ・演 題 : 病院で行われる放射線(レントゲン)検査
~大きな装置でいったい何を見(診)ているの?~
- ・講 師 : 医療技術部技師長統括 樽岡 照知
- ・日 時 : 9月3日(火) 14:00~15:30
- ・場 所 : 学文公民館(Tel. 41-6050) ※無料(参加自由)



(3) ナースアシスタント(看護助手)募集のお知らせ<急募>

一緒に明和病院で働きませんか？

詳細はホームページをご覧ください、
人事企画課(代表 0798-47-1767)までお電話にて
お問合せください。



(4) (株) テスティパルより、厨房職員・パート募集のお知らせ

私たちは明和病院で患者さんと職員の方にお食事を提供しております(株) テスティパルです。明和病院で私達と一緒においしいお食事を作る厨房スタッフを募集しています。



また、ご家族・お知り合いの方がいらっしゃいましたらご紹介下さい。勤務時間・待遇などは(株) テスティパル総務部(0120-115-277)までお気軽にお問い合わせください。

◆職員：調理師、(管理)栄養士 ◆パート：調理補助(未経験の方も歓迎)

(編集発行人 事務部長 沖田 明弘)